

10月 城南だより



令和7年9月30日（火）
東京都立城南特別支援学校長
濱野 建児

後期に向けて



校長 濱野 建児

今年度が始まり、半年が過ぎました。猛暑も和らぎ過ごしやすくなるが増えてきています。御家庭と確認させていただいた個別指導計画について、児童・生徒の学習状況を振り返り後期の学習への目標を確認するため個人面談を実施いたします。子供たちが学習を積み重ね、できることが増えることは、大きな自信になり御家庭や指導する教職員にとっても大変な喜びです。また、課題が残されている場合には、どのように支援をしたら子供たちがもっている力を引き出し伸ばすことができるのかを相談し、情報共有しながら進めていきたいと考えています。2学期は、行事も多くあり学習内容においても盛りだくさんになりますが、個別のねらいを丁寧に確認し着実に子供たちの力になるよう教職員一丸となり支援してまいります。

【工事について】

今年度、お隣の都立六郷工科高校と協働活動を進めています。今回、両校が行き来しやすいように現在の「絆の門」について、拡張工事を10月末まで（予定）行います。安全に十分配慮して進めます。御協力のほどよろしくお願いいたします。

個人面談週間が始まります



副校長 西 健史

今年はこれまでに経験したことがない猛暑でした。先日の集中豪雨の際には、急な下校時間の変更に御対応いただき、ありがとうございました。児童・生徒が安心して登下校できる環境を、今後も心掛けてまいりたいと思います。

さて、10月に後期個別面談を実施します。御家庭との連携の充実を図ってまいります。この機会にお子様の話をたくさん聞かせていただきたいと思います。お忙しい折とは存じますが、御理解と御協力をお願いいたします。

都立六郷工科高等学校との協働活動の取組について



副校長 笠井 玉喜

高等部の生徒達は、9月4日（木）に六郷工科高等学校にて、同校の生徒と協力しながら、城南ウサギのねぶたの下絵を描きました。同年代の生徒と一緒に活動する姿は、生き生きとして、満面の笑顔で取り組む姿が印象的でした。特別支援学校に通う生徒達が、地域の生徒と進んで関わることの重要性を感じる貴重な時間となりました。11月22日（土）は、六郷工科高等学校の生徒と一緒にねぶた祭りへの参加を計画しています。是非、本校の皆さんも参加して、地域に溶け込んでほしいと思います。

